

授業科目名	スポーツ史・運動文化論特講		授業形態	講義	授業科目区分	基礎科目 (スポーツ文化・社会科学)
担当教員名	山田 理恵・中村 勇				補助担当者名	
単位数	2 単位		履修年次	—	受け入れ人数	—
授業の概要 及び達成目標	本講義では、スポーツ史研究の方法を修得するとともに、近接分野であるスポーツ文化人類学的研究の方法および研究成果も援用しながら、伝統スポーツをテーマにスポーツ文化の展開について考察し、現代の体育・スポーツに関する諸問題を検討する。 これにより、スポーツの歴史学的研究、運動文化論研究の理論と方法および専門的知識を身につけることができる。					
成績評価の方法	□学期末試験の成績（％） ■授業への取り組み状況（70%） ■レポート等の提出状況（30%） を総合的に評価する。					
成績評価の基準	課題の成績、授業に対する積極的な取り組み方等を総合的に評価する。					
テキスト、教材 参 考 書	参考書は適宜紹介する。また必要に応じて資料を配付する。					
履修条件・ 関連科目			備考(教員メッセージ含む)			
オフィス・アワー	山田：随時（705研究室） 中村：随時（503研究室）					
授業計画						
回	担当教員名	授業内容			授業時間外の指導等 (予習、復習、レポート等課題の指示)	
1	山田 理恵	スポーツ史研究の目的と意義			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
2	〃	スポーツ史研究の対象			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
3	〃	先行研究と問題意識			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
4	〃	スポーツ史研究と史料			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
5	〃	日本体育・スポーツ史研究①			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
6	〃	日本体育・スポーツ史研究②			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
7	中村 勇	日本体育・スポーツ史研究③			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
8	山田 理恵	外国体育・スポーツ史研究			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
9	〃	スポーツ文化人類学的研究法の援用①			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
10	〃	スポーツ文化人類学的研究法の援用②			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
11	〃	日本の伝統スポーツの展開			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
12	〃	日本の伝統スポーツの現代的意義と課題			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
13	中村 勇	日本の伝統武道の変遷			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
14	〃	日本の伝統武道の国際化と課題			参考書・資料等の予習および復習（30分以上）	
15	山田 理恵	総括：体育・スポーツと現代			参考書・資料等の予習および復習、まとめ（40分以上）	
16	〃	学期末試験は行わない。				